



あゆみ



教育活動アンケートの回答とご意見・ご要望への記述をいただき、ありがとうございました。

前期教育活動アンケート結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

あゆみの自由記述から

子どもたちの姿や活動、職員の対応について肯定的な記述が多くありました。これからの指導の励みにしたいと思います。ありがとうございました。また、指導の不十分な内容については、学校への叱咤激励と受け止め、一層の努力をしてまいります。

【地域での様子】

「道路横断で、一時停止した自動車の運転手に中学年くらいの男子から、お礼の挨拶をもらい、よい気持ちになった」と、地域での子どもたちのよい行動をお知らせいただきました。しかし「路上にゴミやガムを捨てる子どももいる」、「登校班での朝の挨拶が少なく大変残念だ」と、指導が必要な面もありました。マナーや挨拶の大切さなど引き続き指導いたします。ぜひ、ご家庭・地域におかれましても声掛けをお願いいたします。

【学校生活や学習】

「算数の勉強が分かるようになり楽しいようだ。宿題も楽しそうにやっている」

「担任の丁寧な指導、親身な相談、温かな言葉遣いの大切さなどの指導で、学校に行くのが楽しみになっている」（複数）、「外国語やプログラミングなど、新しい勉強が増え、楽しい様子を教えてくれる」と、ご家庭で学校や勉強の様子を話題にいただいていることを知ることができました。

「漢字の書き順を間違ふ」、「算数の文章題への苦手意識がある」、「宿題を増やしてほしい」など、お子さんの勉強について心配の声もありました。今の学年で身に付けなければならない学習を身に付けるよう指導を継続します。

【様々な活動】

「思いやる心を育てる異学年活動は続けてほしい」、「ホームページが毎日更新されているので、子どもたちの様子がよく分かる。これからも続けてほしい」（複数）、「パワーアップ週間のように〇〇週間があるとやる気を出して行っている」など、学校の活動について、ご理解をいただき感謝します。子どもたちのために大切にしていきます。

【その他】

「ゲームで乱暴な言葉を言っているので、学校での言葉遣いについて心配」と、ゲームが与える影響を心配している様子が伺えます。子どもたちには、授業中は「さん付け」で呼び合うことややさしい言葉（ふわふわ言葉）を使うことを指導しています。

「家庭で歯磨きの習慣付けができなく困っている」と歯磨きについてお困りの方もいらっしゃいました。学校では給食後に、歯磨き音楽「光れ、ぼくの歯、私の歯」に合わせて歯磨き指導を行っています。学校と家庭が連携して取り組んでいきましょう



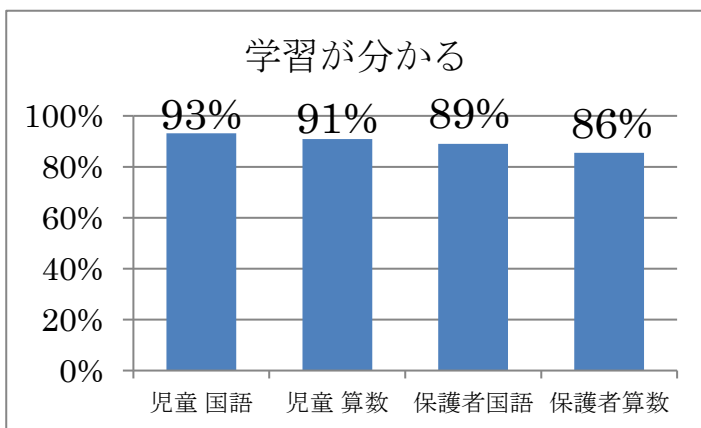
まなぶ

めあて1



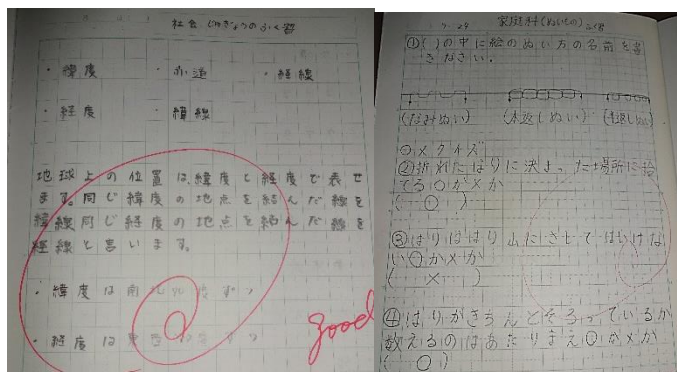
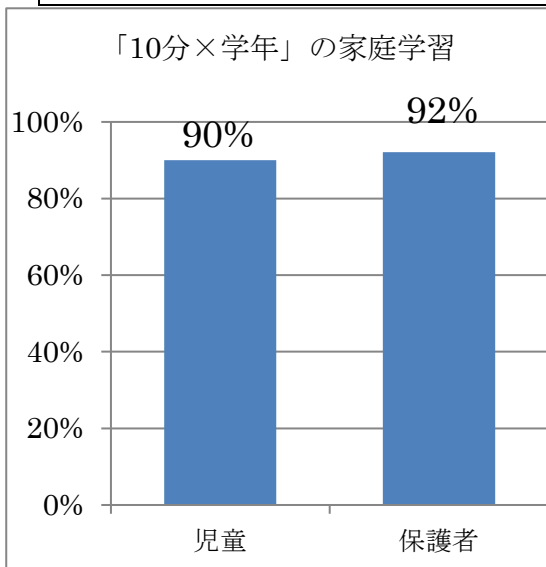
内容	評価	判定
全学級、算数の単元テストで正答率8割を上回る児童の割合を70%にする。	全学級で達成	A

判定 A…十分達成できた B…ほぼ達成できた C…改善を要する



- 「算数の勉強が分かる」で、肯定的回答を学年別で比較すると、どの学年も80%前後の数値となっています。しかし、学習内容が難しくなるにつれて、単元テストの達成率は下がる傾向にあります。

家庭学習の習慣を身に付けよう！



5年生の家庭学習ノート

毎日自分でメニューを考えて取り組んでいます。ドリルの問題に限らず、理科や社会、家庭科や保健にも挑戦しています。

- 学校では、読み書き計算ができたなどの「見える学力」だけでなく、学習の習慣を身に付け、集中力を高めるなどの「見えない学力」の2つの側面から学力を伸ばそうと、指導にあたっています。家庭学習の取り組み方など指導し、家庭と協力しながら取り組むことで、学力の定着を図っていきます。

おもいやる



内容	評価	判定
児童アンケート「友達と一緒に活動することが楽しい」と肯定的な評価をした児童の割合を90%以上にする。	肯定的な評価をした児童の割合 96.8%	A

○ 1学期の終わりに、子どもたちにアンケートを実施しました。その際、「友達と一緒に活動することが楽しい」という質問に対し96.8%の子どもたちが肯定的な評価をし、目標を達成することができました。多くの子どもたちが、学校で友達と一緒に活動することを楽しいと感じています。

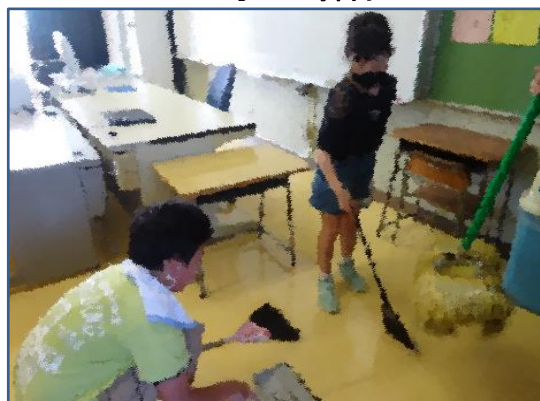
学校では、相手を思いやり協力的で温かい雰囲気の中で、子どもたちが楽しく過ごすことができるように様々な活動に取り組んでいます。

コスモス班遊び



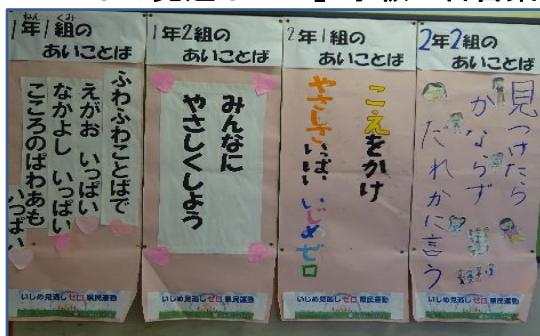
コスモスタイムに班のみんなで楽しく遊びました。

毎日の掃除



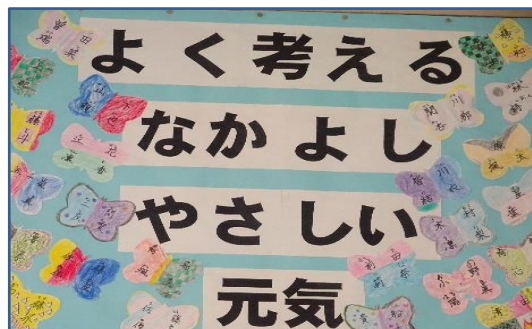
掃除の時には、コスモス班で力を合わせて学校をきれいにしています。

「いじめ見逃しゼロ」学級の合言葉



いじめのない学校をめざして、各学級で合言葉を作り、校内に掲示しました。

学級めあて



よりよい学級をつくるために、学級のめあてを話し合っ決めてました。

- 全学級がよりよい人間関係づくりをめざした活動を月2回以上実施しました。また、Q-U検査を行い、学級の状況を把握し、よりよい学級づくりに生かしています。
- 音楽発表会に向け、「友達と一緒に活動することが楽しい」という子どもたちを目指します。

きたえる



内 容	評 価	判定
「基本的な生活習慣ができた」 を80%以上にする。	児童アンケートで、 ・「メディアの時間を守った」…92.2% ・「寝る時刻を守った」…91.7%	A

※80%以上をA評定としました。

- 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自宅で過ごす時間が多く、メディアに触れる機会が多くなる子もいました。それにもかかわらず、1学期末に実施した児童アンケート集計結果では、全学年が80%を上回ることができました。また、6月に行った第1回の学力・元気パワーアップ週間カードの集計結果では、「メディアの時間を守った」児童は85%、「寝る時刻を守った」児童は83%で、全体として80%を上回ることができましたが、80%を下回る学級もありました。
- 1学期の結果を踏まえながら、2学期の生活習慣がよりよくスタートできるように、以下のような3つの取組を行いました。



家庭生活の改善ポイント指導

- 発育測定で、養護教諭より家庭での生活について、改善のポイントを指導しました。引き続き、保健便りやメディアコントロール等にかかわる内容を掲載します。



生活習慣指導

- 給食時に、栄養教諭より生活習慣にかかわる指導を行いました。引き続き、給食便りやお昼の放送を通して、よりよい食生活にかかわる内容を伝えていきます。



学力・元気パワーアップ朝会

- 第2回学力・元気パワーアップ週間に向けて、9月11日（金）に、初めての試みである「学力・元気パワーアップ朝会」を行いました。養護教諭や栄養教諭が行った指導を踏まえながら、週間の取り組み方の啓発をプレゼンしました。

- 引き続き、家庭と連携しながら、児童のよりよい生活習慣に向けて取り組むための方策を探っていきます。